

令和6年9月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	8	議席 番号	2	氏名	岩 村 恵 美 議員	1 / 1
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
1	新型コロナウイルス感染症とワクチン接種の効果と検証とこれからの取組について			<p>2023年5月8日から感染症法の位置づけが2類相当から5類感染症に引き下げられた。2021年2月から新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が開始され、3年7か月が経過し、令和5年2月定例会において新型コロナウイルス感染症対策について佐野和彦議員が一般質問を行い、令和5年9月定例会に私が行っている。そのことも踏まえ、その後わかった事実や、その効果と検証を本市としてどのように考えるか、以下質問する。</p> <p>(1) 本市の予防接種健康被害救済制度のうち、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種に関する進達件数、認定件数、否認件数及び審査未了件数の現状を把握しているか。また、その人数を伺う。</p> <p>(2) 本市の救済制度を申請した方の具体的な症状は。</p> <p>(3) ワクチン接種後に身体に異変を感じても後遺症に関する情報が市民に十分に伝わっておらず、また後遺症を疑うことができないという声も多い。接種後に不安を感じる方に向けたチラシの配布と本市独自の情報発信が必要と考えるが、見解を伺う。</p> <p>(4) ワクチン接種後、体調不良をかかりつけ医に伝えたところ、気のせいだ、関係ないと一蹴されてしまったとの話を聞いたが、ワクチン後遺症の医療機関での情報共有は、どのようにされているのか伺う。</p> <p>(5) 現時点で、世界各地の研究結果や、日本のデータを見ても、幼児を含む若い世代の重症化率は低いと考えられるが、打つ、打たないを選択する情報提供の在り方や、メリット、デメリットの情報の在り方について今後の課題をどのように考えるか伺う。</p> <p>(6) 10月から始まる65歳以上の方の定期接種には、新しく承認されたレプリコンワクチンも含まれている。その使用については、各医療機関に任せるとのことだが、市立病院としてはどのように考えているか伺う。</p>		市 長 副 市 長 教 育 長 病 院 長 関 係 部 長